

■第 4 回策定委員会 委員意見への対応（案）

委員の主な意見	対応方針
<p>【都市マスタープランへの「茅ヶ崎らしさ」の反映方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「茅ヶ崎らしさ」のキャッチフレーズは再検討が必要 ・茅ヶ崎（まち）の魅力として市民がイメージしやすいのは個店や商店街であり、その視点が欠落している点に疑問がある ・全体の記述は良いが、サーフィンの記載が唐突で若者しか意識していないかのように誤解を受ける 	<p>⇒3 計画（景観計画、みどりの基本計画）の担当課で記載方法及び内容を再検討し、「第 2 章 現状と課題」の「2-10. 「茅ヶ崎らしさ」の調査結果」及び「7. 茅ヶ崎におけるこれからの都市づくり」で記載することとしました。 (資料 4 P. 21～27、38、39)</p>
<p>【グリーンインフラストラクチャーの取扱い方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境を分野別の取り組みから基本理念に格上げしているが、グリーンインフラストラクチャーも同様に上位の概念とすべきではないか 	<p>⇒「第 4 章 基本理念」で記載することとしました。(資料 4 P. 43)</p>
<p>【空間プランとしての図面の必要性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空間プランとして図面を追記できると良い 	<p>⇒将来都市構造図を再検討し掲載しました。「地域別の取り組み方針」では地域毎の整備方針図（案）をお示ししています。 (資料 4 P. 46)</p>
<p>【分野別方針について】</p> <p><土地利用></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「土地利用の方針」の「地域に根ざしたまちづくり」は内容と齟齬があるので再検討してはどうか <p><交通></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「交通体系整備の方針」で低炭素都市づくりに関わるキーワードを追加して欲しい ・狭あい道路への対応を「交通体系整備の方針」の中で記載してはどうか <p><みどり></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「自然環境保全・緑地整備の方針」の「○公園整備の推進」で「財源確保手法の検討」は標記を再検討してはどうか ・農地の減少が懸念されるが、農地は都市生活を豊かにする大きな要素であり、維持保全をきちんと位置づけられると良い <p><景観></p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化は保全・継承とともに新たに創っていくものであり、都市景観形成の方針（1）のタイトルに「～・創出」を追記して欲しい 	<p>⇒タイトルを再検討しました。 (資料 4 P. 49)</p> <p>⇒「交通体系整備の方針」の「目指す方向と考え方」に「環境面への配慮」として記載しました。(資料 4 P. 51)</p> <p>⇒狭あい道路は、現状ある道を広げ住環境及び防災力の向上に関する事なので、「住環境整備の方針」と「都市防災の方針」に記載しました。(資料 4 P. 64、68)</p> <p>⇒「自然環境保全・緑地整備の方針」の「○身近なみどり」の中で表現を修正しました。(資料 4 P. 56)</p> <p>⇒「土地利用の方針」で記載するとともに、「自然環境保全・緑地整備の方針」の「○立地ごとのみどり」の中で記載しました。 (資料 4 P. 49、56)</p> <p>⇒歴史的遺産、眺望景観などを財産として守り、次世代への継承をめざす考え方と整合を図り、タイトルを再検討しました。 (資料 4 P. 59、60)</p>

<p><防災></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「都市防災の方針」では危険箇所を安全に改善することに加え、未然に防止するための手を打つことが重要 	<p>⇒未然に防止する視点については、「都市防災の方針」の「目指す方向と考え方」で記載するとともに、取り組み方針にも記載しました。(資料4 P.67、68)</p>
<p>【地域別方針について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・茅ヶ崎駅南口付近では、ペンシルビルのような建物への建て替えが多く、防災上非常に危険である。建て替え時に土地を集約して、一つの空間にする等、防災に関する視点を入れてほしい。 ・高齢化が予測できる将来の人口フレーム等も示した方が良いのではないかと 	<p>⇒土地の集約に伴う防災に関する視点は、「分野別の取り組み方針」の「都市防災の方針」に記載するとともに、「地域別の取り組み方針」の「中心市街地地域の都市づくりの方針」の土地利用にも掲載しました。(資料4 P.68、82)</p> <p>⇒「地域別の取り組み方針」の「地域特性」の説明の中で、現行プランと同様に、参考として将来人口の推移の掲載を考えています。(資料4 P.80、90、100、110、120、130、140)</p>
<p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・茅ヶ崎市でも企業誘致の取組を進められると良い。職を切り口に検討してはどうか ・都市づくりの次代の担い手づくりが最も重要であると考えている。交流を通して担い手を育む仕組みにつながるような取組が位置づけられると良い ・情報発信が重要であり、市民とも協働した取組を展開していくことが望まれる 	<p>⇒職に関しては、めざす「将来都市像」に謳うとともに、「基本理念」や「都市づくりの目標」の中で包含した形で記載しました。(資料4 P.41、43、44)</p> <p>⇒「第6章 推進方策」を作成する際に検討していきます。</p> <p>⇒「第6章 推進方策」を作成する際に検討していきます。</p>
<p>【都市づくりの戦略、攻めの姿勢の必要性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市マスタープランの中で、どこに力点を置くのかが見えづらい ・明確なメッセージ性が薄い印象がある ・茅ヶ崎らしさを活かせる取組を分かりやすく示せると良い 	<p>⇒「第2章 現状と課題」の「7.茅ヶ崎におけるこれからの都市づくり」に、『茅ヶ崎らしさ』を高める事項を意識した都市づくりとして記載しました。(資料4 P.38、39)</p>